

## 全ての卒業生の皆様へ

2020年4月28日

学長 萱場 一則

新型コロナウイルス感染症の全世界的流行にあたり、埼玉県立大学の全ての卒業生の皆様へ、学長よりメッセージをお送りいたします。

保健、医療、福祉、介護の分野で、あるいは一般企業や自営業の世界で、未曾有の災害と戦っている皆様に、大いなる敬意と感謝をお送りします。

この3月に卒業した皆様は、卒業式も謝恩会も中止となり、学長として大変申し訳なく思います。

社会人としてのスタートを、感染症との戦いの最前線で迎えた方も多と思います。突然の事態に対処しつつも、重苦しい雰囲気の中で、毎日を不安と恐怖と戦いながら頑張っている新人の皆様の奮闘と安全をお祈りいたします。

皆様は、今はとてもそんなことを考える余裕はないと思いますが、この100年に一度の過酷な経験を貴重な経験として成長されることを願っております。教職員もまた、同様にこの状況を受け止め、県立大学の将来を展望しながら、この難局に立ち向かっています。

いま(4月末)、大学は封鎖され、学生の姿はありません。多くの新入生は一度も登校していません。授業はWebClassをはじめ様々な方法を駆使してonlineで行っています。対面での演習や実習は全く中止されています。皆様の職場と同様に、昨年まで当たり前に行われたことが、今年は全く変わってしまったのです。

このような状況で学習を続けている後輩が、来年以降、皆様の職場に現れたときには、貴重な経験と知恵をぜひ伝えてください。



誰もいないキャンパス(食堂) 2020年4月28日お昼過ぎ

現在、私たち教職員と学生は一体となって、学修の低下を可能な限り少なくし、来年春には無事に卒業生を送り出すべく、様々な努力を重ねています。

今後、感染がどのような経過をたどるか予断を許しませんが、終息の日を迎えるためには、皆様の活躍が必要です。お一人お一人がきわめて困難な状況にあると思いますが、皆様は、できる限りの対策を施して自分を守り、本学での学びをもとに培った知識と技術

を駆使して、この苦境を乗り越えられると信じています。

全ての卒業生の皆様、世界は今皆様を必要としています。それと同時に、皆様の安全を切に祈っています。ご自愛あれ。



誰もいないキャンパス ((左) 大学入口 (右) 北棟2階から) 2020年4月28日お昼過ぎ